



青少年健全育成
ヒントを学ぶ
八戸地区少年警察
ボランティア連絡会
八戸地区少年警察ボ
ランティア連絡会(長

谷川厚会長)は27日、八戸プラザホテルで2011年度の研修会を開いた。参加した会員ら約50人が、光星学院高校の校長補佐小野寺實さんの講演を聴き、青少年の健全育成に向けて大人がどのように関わるべきなのかのヒントを学んだ。

小野寺さんは、八戸市内の複数の中学校で長年教職を務めた経験から、「中学生には、文武両道を貫かせることが大事。横道にそれないし、それでもすぐに立ち直ることができると強調。

子どもには、何かに打ち込む気持ちや、目標を達成しようとする意欲を持たせることが大切と訴えた。

会員らは、長年学校で生徒と向き合い、多くの生き生きとした表情を見詰めてきた小野寺さんの話に、真剣に耳を傾けた。

(福山拓司)

青少年の健全育成について講演する小野寺實さん